

平成 27 年 6 月 24 日
新 聞 発 表



産 業 医 科 大 学

学校法人 産 業 医 科 大 学
広報企画室長 野村 美保
総 務 部 長 古野 年裕

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1 番 1 号
電話番号 093-588-2030 (直通)
093-603-1611 (代表)

本 件 の 内 容 問 い 合 わ せ 先	同 上
--------------------------	-----

**「産業医科大学の研究者が取り纏めた石綿関連疾患に関する
国際学術団体の公式声明」が公表されます。**

記

タ イ ト ル	「産業医科大学の研究者が取り纏めた石綿関連疾患に関する 国際学術団体の公式声明」が公表されます。
内 容	<p>産業医科大学 産業生態科学研究所の環境疫学 高橋 謙教授 が取り纏めた「石綿及び石綿関連疾患のグローバルヘルスの側面 に関する公式声明」が、同教授がフェローとなっているコレギウ ムラマツィーニから、6月24日に別紙のとおり、公表されます。</p> <p>石綿は、科学的にがんを起こすことが証明されており、世界保 健機関（WHO）傘下の国際がん研究機関によっても確実なヒト 発がん物質であることが認定されています。</p> <p>日本では、2005年6月29日に兵庫県尼崎市の大手機械メーカ ー・クボタの旧工場の周辺住民にアスベスト疾患が発生している との報道を契機として、社会的なアスベスト健康被害が問題視さ れた（クボタショック）ことから、その後、日本での石綿の使用 が全面禁止されました。来る6月29日はその十周年となります。</p> <p>石綿の国際的な研究の第一人者でもある本学の高橋 謙教授 は、日本に6人いるコレギウムラマツィーニのフェローの一人と して、「世界的に石綿関連疾患を減らすために新たな石綿の使用 禁止と残存石綿の曝露防止」などを提案するものです。</p> <p>※コレギウムラマツィーニは、産業医学・環境医学の重要課題を 検討し、疾病予防と健康増進に寄与することを目指す国際的な 学術団体です。構成員は、世界の名だたる臨床医・科学者 180 名となっています。</p>